

水辺活動

プログラム名(コース名)	かに釣り			
概要	石垣の間にえさを付けた、たこ糸をたらし、かにを釣る。			
ねらい	浜名湖の自然を肌で感じ、かに釣りを通じてかに釣りの楽しさと難しさを体験することができる。 かにを釣ったり、よく観察したりして五感を働かせることにより、かにの生態や習性に気付くことができる。			
条件	対象	全年齢	人数(指導者人数)	~80人(3人以上)
	活動時間	90~150分	活動時期	5月中旬~10月
	活動場所	艇庫・ハーバー	費用	不要
	下見	要	活動名簿提出	不要
持ち物・準備	(個人)濡れてもよい服装、濡れてもよい靴(サンダル、クロックス不可)、帽子、飲料 (団体)たこ糸(1人1m程度)、えさ(さきいか等)※生いか等えさの預かり、冷凍保存は対応不可 (貸出)ライフジャケット、バケツ			
安全上の留意点 (対策方法)	転倒(岩場で走らない) 自然災害(事前に気象状況の把握) 貝殻、生物等による怪我(事前の注意喚起) 落水:(ハーバーの壁側に寄る)			

活動内容(手順)

事前 ①指導者配置: 所定の《活動プログラム時の団体指導者の役割分担表》を作成、提出

②グループ編成: 4~6人程度が好ましい。

③下見の実施: 活動エリア状況と安全把握

④研修生への事前指導: 「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、服装や持ち物を確認

活動前 ①打合せ(活動10分前): 事務室前で所員と団体責任者・担当指導者にて実施

実施判断: 気象を基に、協議の上決定

確認事項: 人数、健康状態、貸出備品

活動 ①指導: 所員より

②活動開始: 艇庫での説明終了後、移動して活動開始

③確認事項: 人数、健康状態

④振り返り: 活動の感想を発表

⑤片付け: 備品の返却と確認、艇庫5番の棚にあるハンドソープを使い、水道で手を洗う(使用後は元の場所へ戻す)

〈活動場所〉

